

市立加西病院

Kasai City Hospital

加西病院は
みなさまが求める病院へ
常に考え、挑戦を続けます



病院理念

ここは病めるものが
心を安らげ信じ喜べる
休息の場である

基本方針

信頼と思いやり、安心の医療を行います
安全、良質、最善の医療を行います
地域に広がる医療連携を築きます
教育、研修で良き医療人を育てます
健全経営で活力ある病院を築きます

ご挨拶

当院は加西市唯一の公的自治体病院で3つの役割を担っています。加西市およびその近隣の急性期病院としての役割、北播磨圏域およびその近隣の回復期病院としての役割、そして第二種感染症指定医療機関としての役割、2025年開設予定の新病院でもその役割を担っていきます。新病院では現在の199床から157床に減床してのスタートとなりますが、その運用では病診連携だけではなく、病病連携も重要となってきます。

加西市唯一の急性期医療を担う当院にとって、急患を受け入れるための病床確保（空床）は非常に重要な役割かつ医療サービスと考えています。そのため、近隣の基幹病院との連携協定、後方支援病院との連携協定をすすめており、皆様にとって利便性の高い病院をめざしていきたいと思います。



2021年11月

病院事業管理者 生田 肇

施設概要

○名称 市立加西病院

○開院 1953年（昭和23年）

○病床数

199床（一般病床120床、地域包括ケア病床73床、感染症病床6床）

○診療科目

- | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|
| ・内科 | ・循環器内科 | ・消化器内科 | ・呼吸器内科 |
| ・外科 | ・整形外科 | ・耳鼻咽喉科 | ・産婦人科 |
| ・小児科 | ・泌尿器科 | ・眼科 | ・精神科 |
| ・皮膚科 | ・脳神経内科 | ・放射線科 | ・麻酔科 |
| ・リハビリテーション科 | | ・救急診療科 | |

○指定

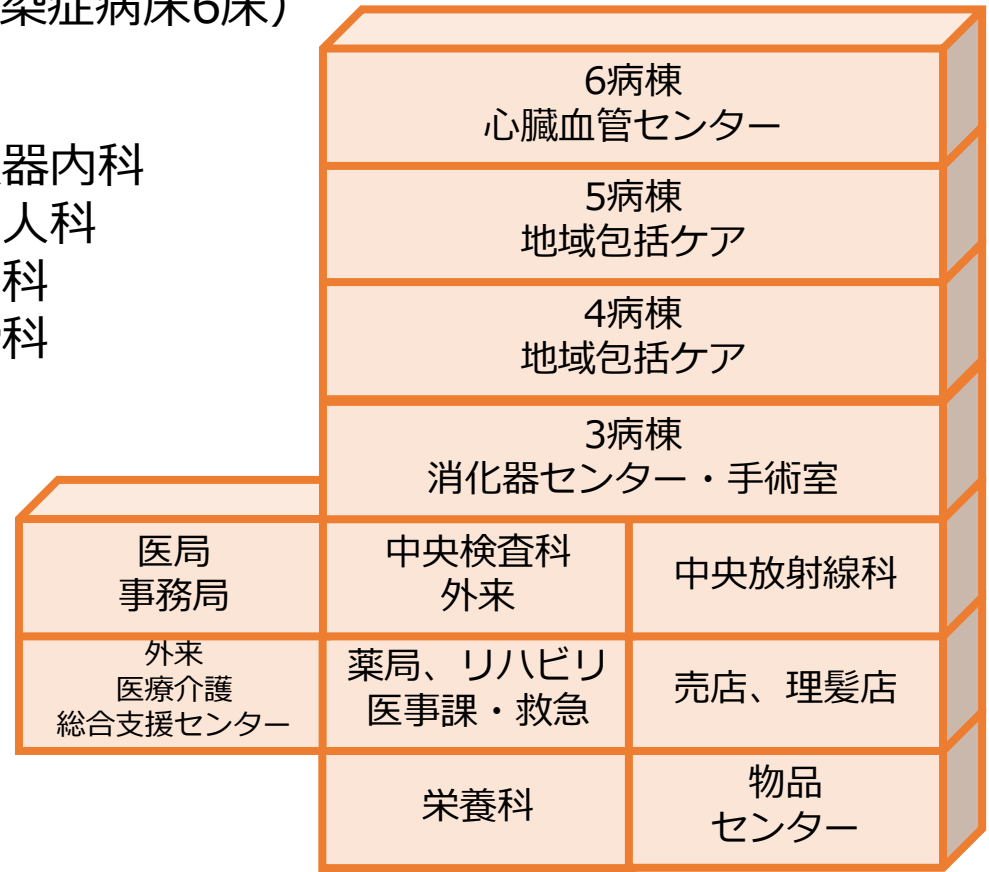
管理型・協力型臨床研修病院、救急告示病院、第2種感染症指定病院

○構造規模

鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階・地上6階建
敷地面積23,179,000㎡

○認定

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本医療機能評価機構認定病院（一般B） ・日本整形外科学会 研修施設 ・日本病理学会 登録施設 ・日本ペインクリニック学会 指定研修施設 ・日本神経学会 准教育施設 ・日本消化器内視鏡学会 指導施設 ・日本精神神経学会 専門医制度研修施設 ・日本医学放射線学会 放射線科専門医修練施設 ・日本皮膚科学会 認定専門医研修施設 ・日本心血管インターベンション治療学会 研修関連施設 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本内科学界 内科専門教育病院 ・日本泌尿器学会 専門教育施設 ・日本麻酔学会 指導病院 ・日本外科学会 専門医制度修練施設 ・日本循環器学会 循環器専門医研修施設 ・日本耳鼻咽喉科学会 専門研修施設 ・日本周産期、新生児医学会 専門医研修施設 ・日本がん治療認定医機構 認定研修施設 ・日本消化器学会 専門医制度施設 ・日本消化器外科学会 専門医修練施設 |
|--|--|



スタッフステーション



個室



中央放射線科



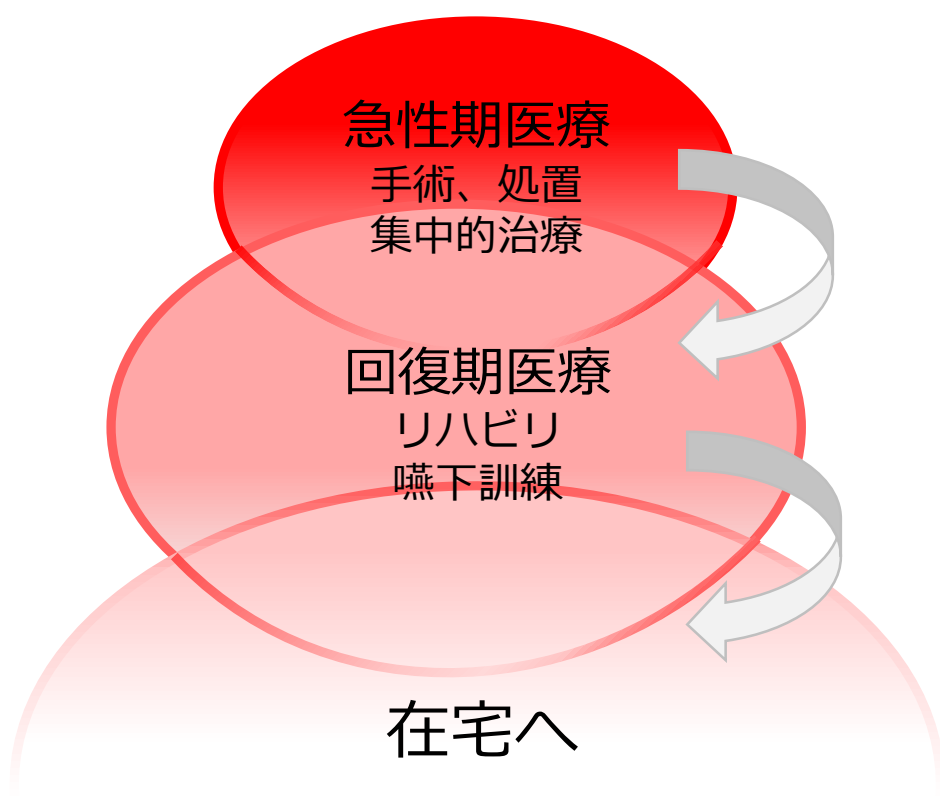
サービスセンター



中央受付

急性期医療から回復期医療までを担い 在宅復帰を支援いたします。

受きたい医療がすぐ受診できる使い易く、便利な病院を目指し、
患者さんや地域住民の皆様の健康や安心に貢献して参ります。



■急性期医療

「病気の進行を止める」「病気の回復が見込める目処をつける」までの
間提供する医療です。

CCU（冠動脈疾患集中治療室）5床を含め120床あります。

■回復期医療

急性期医療を経過し、病気をする以前の生活により早く安心して戻ること
ができるようにケアする医療です。退院後の生活をスムーズに行えるよう、
早期から社会復帰への情報提供や関連部門との調整を行います。

当院は地域包括ケア病床が73床あり、最長で60日間の入院が可能です。

急性期医療

専門性と総合性、バランスの良い医療の実践

■循環器内科

心筋梗塞、急性心不全など、一刻を争う心臓救急疾患に対応できるよう
循環器内科医が近くに待機しており、カテーテル手術を含め24時間対応できる
体制を整えております。

■消化器内科

主に食道・胃・小腸・大腸などの消化管と肝臓・膵臓・胆のうなどを診療
します。早期癌の内視鏡的切除や肝癌に対するラジオ波焼灼術など高度医療
にも積極的に取り組んでいます。

■外科

主な治療対象は消化器で食道、胃、十二指腸、結腸、直腸から肛門にいたる
管腔臓器と肝臓、胆嚢、膵臓、脾臓などの実質臓器です。

当院では、患者さんの負担の少ない腹腔鏡手術を積極的に行っております。

■整形外科

四肢、脊椎、骨格など運動器官、姿勢に関与する諸疾患を扱う診療科です。
骨折に関しては大腿骨頸部骨折、橈骨遠位端骨折などが多く、早期に手術の
リスクを評価することで、早期手術、早期離床を目指します。

■その他 診療科

耳鼻咽喉科、精神科、産婦人科、眼科、泌尿器科、皮膚科などで常勤の医師
が疾患の診断および治療（外科的手術を含めた）を行っています。



心臓カテーテル治療



内視鏡検査



外科手術

地域における切れ目のない医療提供と 在宅復帰支援の実践

■ 地域包括ケア病棟（病床）

急性期の医療を経過したのち、在宅生活に向けた運動機能の回復や生活機能の回復を目的とした病棟です。

在宅復帰に向けてのリハビリテーションについては、より集中的な機能回復運動の個別リハビリテーション、日常生活力の向上を目的とした集団生活リハビリテーションなど、患者さんの状況に応じた支援を実施しています。また、在宅療養中の患者さんの在宅療養支援のための入院や、他院施設等からの在宅療養に向けた入院など、幅広い患者さんのケアを実施しています。



集団生活リハビリテーション（棒体操）

■ 医療介護総合支援センター

『入退院支援室』『地域医療室』『医療介護連携相談室』の**3つの機能**により地域医療連携を強化しています。

【入退院支援室】

- ・ 予約・緊急にかかわらず、入院に伴う準備等の説明や、患者さんやご家族からお話をお聞きし、退院後の生活を見据えて安心して入院生活が送れるよう支援しています。

【地域医療室】

- ・ 在宅医療への支援、入院調整や退院支援を中心にサポートし、院内外の調整を行います。他の医療機関や診療所の医師、ケアマネジャー、施設の方とも連携し、住み慣れた地域で安心して療養や生活が送れるよう支援しています。
- ・ 疾病予防や疾患の早期発見など、皆様の健康生活をサポートします。
人間ドック、特定健診、けんぽ健診、企業健診、レディース健診、消化器ドック等

【医療介護連携相談室（加西市在宅医療・介護連携推進事業）：市より委託】

- ・ 市民に対して支援を行っている医療・介護関係者の方々から相談を受け、多職種間の連携調整、必要に応じた情報提供等を行っています。



医療相談

☆ 開放型病院についてのご案内 ☆

- ・ 病院の施設や設備といった機能を地域の診療所・開業医の先生方に開放し、連携を強化しています。
- ・ かかりつけ医の先生と病院の主治医が連携し、患者さまに安心して継続した医療を受けていただくために取り組んでいます。

☆ 患者サポート相談窓口 ☆

- ・ 医療介護総合支援センター内に患者サポート相談窓口を設けています。
- ・ 皆様に安心して医療を受けていただくために、疾病に関する医学的な質問ならびに生活上の不安など、よろず相談等もお受けしています。



相談受付

患者サポート
相談窓口

多職種が連携してチームによる総合的な医療を実践します。

当院では、複数のチームや様々な専門分野の医師が患者さんの治療をサポートする体制が構築されています。

チーム医療



患者さん

■ NST (栄養サポートチーム)

患者さんの栄養障害を早期に発見し、適切かつ質の高い栄養管理を行い、合併症の減少や全身状態の改善等、治療の促進を図ります。

■ 緩和ケアチーム

主にがんなどの痛み・吐き気・息苦しさなど、さまざまな身体的な症状を和らげたり、不安や悩みなどの精神的な症状を和らげたりする治療や援助を行います。

■ 褥創対策チーム

入院中の褥瘡発生予防や早期治療を行います。また、在宅で過ごされる患者さんが、継続して専門的な治療やケアができるための支援も行っています。

■ 認知症・せん妄対策チーム

せん妄を発症した患者さん、あるいは起こすリスクの高い患者さんに対して、適切な予防・介入を行い、患者さんやそのご家族の精神的・身体的ストレスの軽減を図ります。

■ ICT (感染制御チーム)

患者さんに本来の病気以外の感染症にならないよう活動しています。不幸にして発症した場合は、原因精査と適切な感染症治療の指導、他の患者さんへの拡散の防止に努めます。

人工呼吸器を装着された患者さんに、肺炎の予防や早期の離脱を目的に活動を行っています。

看護の専門性の発揮

患者さん一人ひとりの思いを大切に

専門職として責任と誇りを持ち、主体的な看護を実践します。

■看護専門外来

看護の専門性の 発揮

緩和ケア認定看護師
救急看護認定看護師
糖尿病看護認定看護師
皮膚・排泄ケア認定看護師
感染管理認定看護師
認知症看護認定看護師



助産師外来



糖尿病看護外来

母乳外来



リンパ浮腫外来

ストーマ外来

■腹臥位療法による自立支援

腹臥位療法は、寝たきりを予防し日常生活動作を広げ、自立への支援を図ることを目的に行います。

当院では、1999年より腹臥位療法に取り組んでおり、現在までに約750人の方に実践し、精神・運動・自律神経・呼吸機能の改善に効果をあげています。



腹臥位療法

■患者さんの尊厳を大切にされた看護の実践

患者さんやご家族のケアに対する思いを大切にし、患者さんの意思決定を尊重した看護に努めています。



患者さんに寄り添った看護

市立訪問看護ステーション（併設）

安心した在宅療養が送れるよう看護師が訪問し、他の在宅療養サービス提供者と連携しながら療養生活のお手伝いをします。



訪問看護の様子

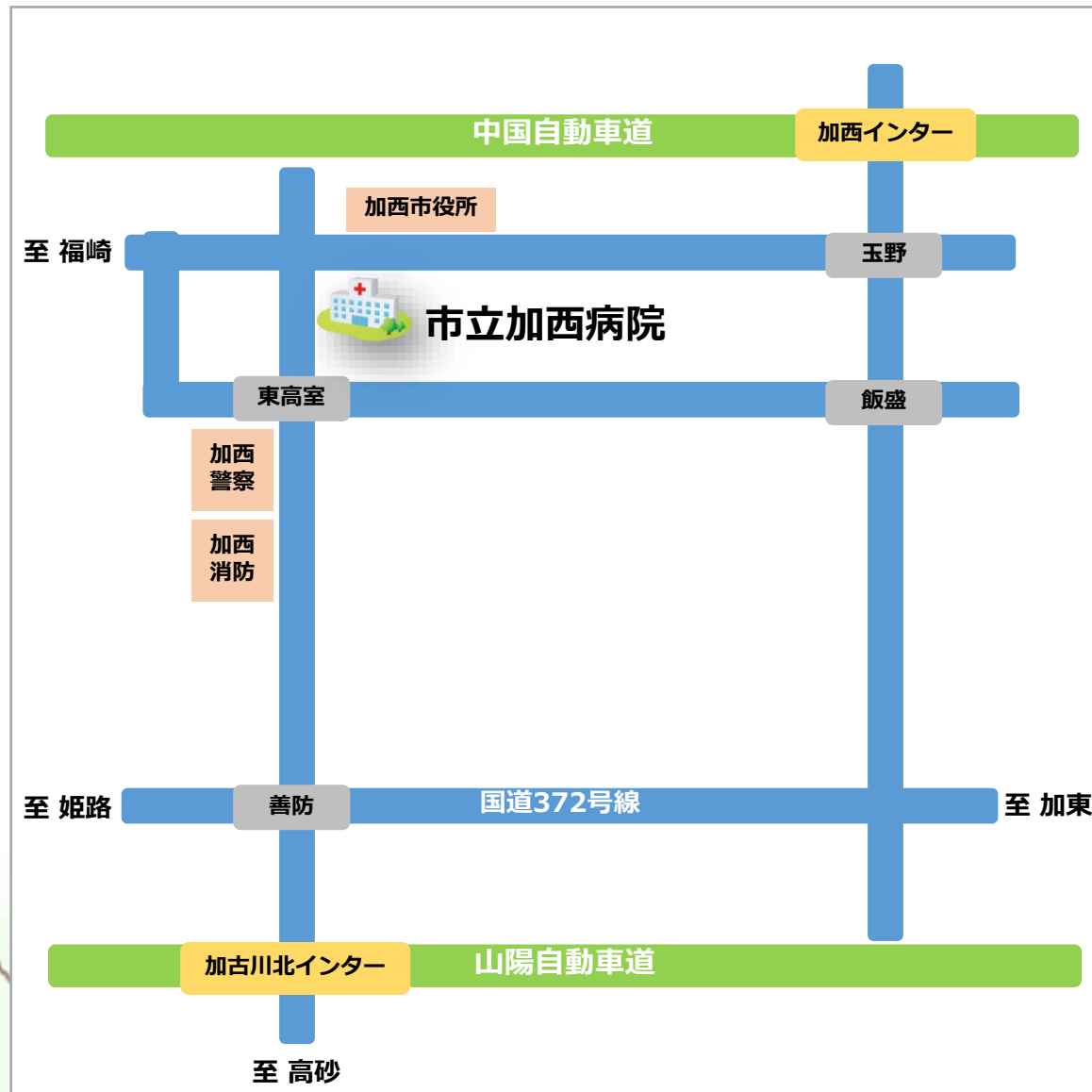
アクセス

お車でお越しの場合

- ・加西インターから約5分（3.5km）
- ・加古川北インターから約13分（9km）

公共交通機関でお越しの場合

- ・JR加古川駅から加古川線「粟生」で北条鉄道に乗り換え、「北条町駅」より巡回バス
- ・JR姫路駅前から神姫バス「北条ゆき」に乗り、「アステシア加西」で下車し巡回バス



市立加西病院

兵庫県加西市北条町横尾1-13

TEL0790-42-2200 (代)

2021年4月1日 改訂